

キデアルトイフ意味デハナイ。唯コ、デ必要ナルコトハ是等ノ諸組織ニ屬スル黨員ハ感化力ニヨリ、又説得ヲ以テ、之等ノ黨ニ非ザル諸組織ヲ黨ニ接近サセ、彼等ガ自力的ニ黨ノ政治上ノ指導ニ從フ様ニ指導スルコトデアアル。

以上ハ、同志スターリン著「レーニン主義ノ基礎」ノ第八章「黨」ヨリノ引用デアアル。(共生閣發行、一四二―一五三頁)。我々ハ同志スターリンノ書ヲ手ニスルコトノ出來ナイ人々ノ爲ニノミコノ長イ引用ヲ敢行シタイノデハナイ。同書ヲ讀ンダ人々ガモウ一度コノ引用サレタ箇所ヲ想ヒ起シテ、階級闘争ニ於テ演ジナケレバナラヌ黨組織ノ役割ト、現在自己ノ所屬セル黨組織ノ活動ヲ熟慮シ、直チニ正シイ活動方法ヘ移ラレンコトヲ希望スルガ故デアアル。我々ハモット多クヲ引用スベキデアツタカモ知レヌトスラ考ヘテキル。我々ニトツテ重要ナコトハ「物議」ニナルコトデハナクテ理解スルコトデアアル(我黨内ノ一部「物議」ヲ以テ誇リ、問題ヲ黨ノ立場カラ把握スル、政治的

ニ問題ヲ處置スルコトノ重要サヲ全ク不十分ニシカ理解レ得ナイ人々ノ左翼日和見主義者ダーガアルノデ特ニコトヲ述ベテ置ク)。

黨ト黨外大衆團體

同志スターリンヲ引用スルコトエヨツテ、我々ハ黨、黨ト大衆團體トノ關係ヲ一層ハ理解シタ。我々ハ更ニ説明ヲ讀ケネバナラス。黨ハ如何ニシテソノ獨自性ヲ確保スルカ?

我々ハ幾度カ黨トハ何ソヤノ問題ニ答ヘテ來タ。(基本的ニハ我黨ノ政治テ―ゼヲ見ヨ)。黨ト大衆團體トノ關係ニツイテ、我黨ガ一九二八年ニ發表シタ組織テ―ゼハ次ノ如ク言ツテキル。

「……黨員―ハ勞動組合ノ中ニ、農民組合ノ中ニ、一般大衆ノ中ニソノ他到ル所ニ存在スル。而シテ凡ユル所ニ存在シテキル黨員ハ黨ノ一定ノ政綱ノ下ニ、一定ノ組織ノ下ニ、結合サレ活動スルガ故ニ黨ハ獨立ノ組織ト活動ヲ有ツテキルノデアアル。而シテカタノ如ク黨ノ獨立組織ト活動トガアルガ爲ニ、黨ハ廣汎ナル一般大衆及ビ大衆團體